

平成21年5月25日

# 五小の風景 No. 2

五日市小学校長 国政 直文

## 行動のABC

図工室前と保健室前のサツキの花がとてもきれいに咲き誇っています。とても鮮やかでつい見とれてしまいます。もうこんな季節になったんだなとつくづく思いました。4月から忙しい毎日で、日々の忙しさに心のゆとりを失いかけていたのかもしれませんが。そういえば、先日登校指導をしていると、1年生と2年生の女の子3人のこんな会話が聞こえてきました。

「給食が始まっていきなりその日が6時間はしんどかったね。」「うん、あれは本当にしんどかったわ。」

この会話を聞いたとき、本当に胸の痛む思いをしました。同時に、授業時間が増え、いっぱいの中で頑張っている子ども達の生の声を聞いたように思いました。大人も子どもも心にゆとりがなくなってきているように感じます。子ども達のこうした思いを少しでも和らげるためにはどうしたらいいのか考えていきたいと思いました。

さて、今月の学校朝会では、子ども達に「今年度はみんなで、美しく 活気のある 学び合える学校にしていましょ。」と呼びかけました。具体的には、

「美しく」・・・名前はくん、さんをつけて呼ぶ。やさしく、ていねいな言葉遣いをする。

掃除は黙って隅々まできれいにする。

「活気のある」・・・元気なあいさつを自分から進んでする。

「学び合える」・・・自分の考えをはっきりと言う。  
人の話をしっかりと聞く。



校内美化に関しては、教職員や子ども達だけの力でできないことについては、専門の方やボランティアの方たちの力をお借りしながら取り組んでいきたいと考えています。

今月は、東門を入った所にある大きなクスノキの剪定を業者の方にしていただきました。のび放題になっていた枝を大胆に切っていただき、周りがとても明るくなりました。

また、先週は五日市南小学校、楽々園小学校、五日市南中学校、五日市中学校そして本校の業務員の方たちに校内の草刈と樹木の剪定をしていただきました。とてもすっきりとしました。

今後は、体育館の壁の塗装や正門前の花壇の整備等を多くの方の協力をいただきながら行っていく予定にしています。

先日、ある校長先生が、専門家からお聞きになった緊急時における行動のABCについてお話をされていきました。なるほどなと思いました。そのABCとは、「A；当たり前のことを」「B；ぶつぶつ言わずに」「C；ちゃんとやる」ということだそうです。このことは、緊急時だけに限らず、あらゆる行動においても当てはまることだと考えます。

本校でも、行動のABCをモットーに、できるだけ心にゆとりをもって、「美しく 活気のある 学び合える学校」を目指して今年度取り組んでいきたいと思えます。ご協力よろしくお願ひします。

